

令和4年度ふるさとづくり大賞

地方自治体表彰を受賞

ふるさとをより良くしようとがんばる団体や個人を表彰する総務省主催のふるさとづくり大賞で、総社市が地方自治体表彰（総務大臣表彰）を受賞しました。

地方自治体表彰は全国で6自治体を受賞。総社市は障がい者千五百人雇用をはじめとし、子育て・交通・健康などの多角的な取り組みとあわせて、元気に暮らせるまちづくりを総合的にプロデュースし、人口増加や暮らしの質の向上を図っている点が評価されました。

問い合わせ 政策調整課
(☎ 0866-92-8213)



総務大臣政務官・中川貴元さんから表彰状を授与



雪舟くんが春から新デザインに

総社市新生活交通雪舟くんの車両入替に伴い、車体のラッピングデザインを変更します。新デザインがラッピングされた雪舟くんは、3月下旬に納車され、4月から走行開始します。

問い合わせ 交通政策課
(☎ 0866-92-8249)



JR 桃太郎線をまたぐ金井戸橋で行われたテープカット

1月29日、国道180号 総社・一宮バイパスの総社市総社（北國府交差点）から小寺（市消防本部北側）までの区間、延長1.9kmが開通しました。総社小学校で挙行された開通式典には、国・県・市の関係者や地元住民ら約150人が出席。バイパスの完成に至るまでの工事報告などが行われました。式典後、開通区間にある金井戸橋で、祝賀行事とし

てテープカット・くす玉開披に続き、関係車両約30台によるパレードが行われ、開通を祝福。午後3時に一般車両の通行が始まると、新しい道の開通を心待ちにしていた人々が次々に訪れていました。このバイパスの部分開通により、交通混雑の緩和や交通事故の減少、市内から岡山市や高梁市、新見市へのアクセス性向上などが期待されます。



道路

国道180号バイパスが部分開通

問い合わせ 土木課土木係 (☎ 0866-92-8291)

交通混雑の緩和や事故減少に期待

4月から、市内の全幼稚園で給食が始まります。池田幼稚園のみなさんが、一足先に園での給食を体験しました。

問い合わせ こども夢づくり課
(☎ 0866-92-8265)

幼稚園給食はじまるよ!!



大きな口を開けてカレーライスをパクリ。みんなで一緒に食べるとおいしいね

教えて! 総社の幼稚園給食 3つのポイント

栄養バランスに配慮

小・中学校の給食と同じく、地食べ学校給食センターえがおが給食を作ります。栄養バランスのとれた献立で、日替わりでいろいろな給食が食べられます。

食育の充実

友達や先生と一緒に楽しく給食を食べる中で、さまざまな食べ物に触れることができます。食への興味や関心が高まり、進んで食べようとする意欲にもつながります。

費用は月4000円

内訳は、主食費（ご飯・パンなど）800円と副食費（おかず）3200円です。多子世帯や市町村住民税所得割額が一定以下の世帯は、副食費が免除されることがあります。



「おいしい」、「おかわりほしい」、「また食べたい」、「次は何か出るのかな」など、

「明日も食べたい!」
初めての給食! 在籍児6人全員が参加した池田幼稚園での給食試食会は、園児たちの元気な「いただきます」の声で始まりました。この日の献立は、カレーライス、牛乳、フレンチサラダ、ガトーショコラ。園児たちは、「サラダがおいしい」、「おかわりほしい」、「また食べたい」、「次は何か出るのかな」など、

「明日も食べたい!」
初めての給食! 次々に先生に思いを伝えていました。食後は、使った食器を自分で運んでお片付け。春から始まる給食への期待が膨らみました。忙しいママ・パパを給食の開始により、家事・育児・仕事と大忙しの子育て世帯でも、幼稚園を選びやすくなります。また、9つの園では、午後6時まで「預かり保育」を実施しています。子どもの入園先で悩むときは、ぜひ相談してください。幼稚園の見学を随時行っています。

極寒の被災地トルコへ 冬用寝袋・募金の受付を開始

2月6日にトルコ南東部で発生した大地震を受け、9日、市は登山家の野口健さんが代表を務める認定NPO法人ピーク・エイド、認定特定非営利活動法人AMDAと連携し、トルコの被災者への支援活動を開始しました。



会見で支援内容を説明する野口健さん、市長、AMDA難波妙理事（写真右から）

2月14日時点では、新品で氷点下対応の冬用寝袋の寄付を受付中。必要な物資が変わる場合がありますので、最新の情報は市ホームページで確認してください。

募金の振込口座 吉備信用金庫 本店営業部 普通 607324 名義 / 総社市緊急災害援助支援基金
募金箱設置場所 市役所、各出張所、各公民館
問い合わせ 危機管理室 (☎ 0866-92-8599)



市HP